

# 令和4年毎月勤労統計調査特別調査結果（愛媛県分）

## 1 賃金

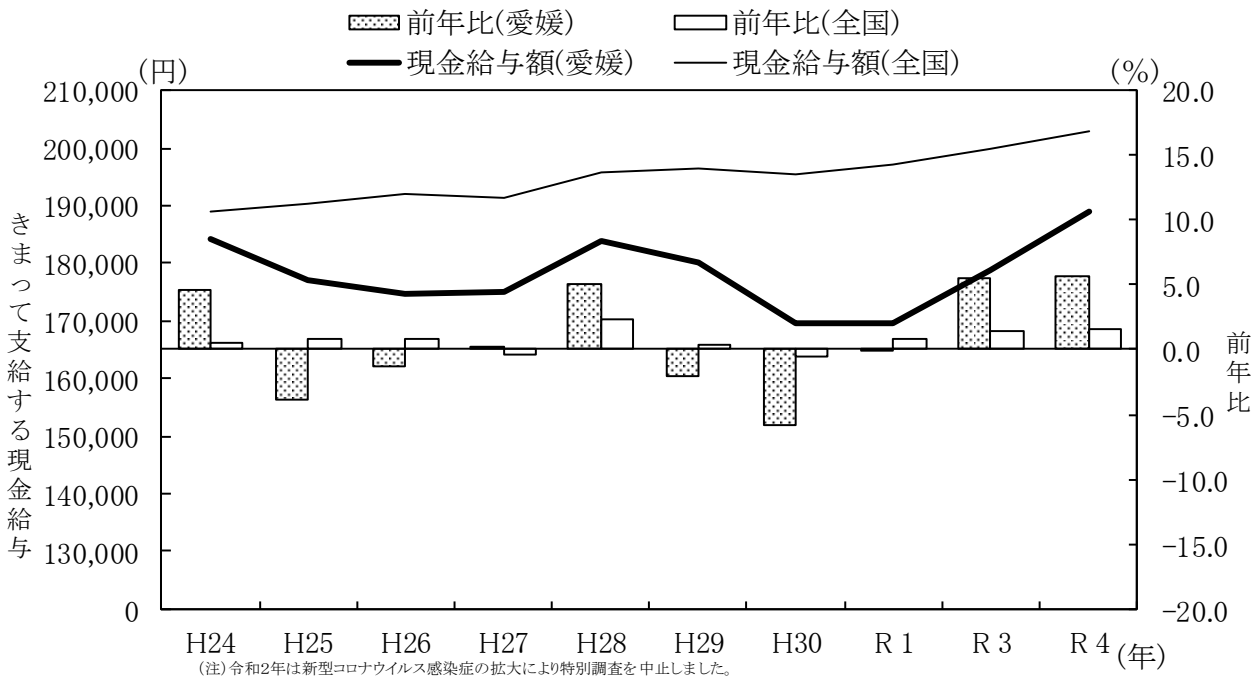
きまって支給する現金給与額は188,999円、前年比5.7%の増加。

### (1) きまって支給する現金給与額

事業所規模1～4人の事業所の令和4年7月におけるきまって支給する現金給与額は、1人平均188,999円で、前年比は5.7%増加しています。全国を100とすると、愛媛県の数値は93.1（前年89.5）となります。（図1）

男女別にみると、男性は256,755円で前年比は2.0%増加し、女性は138,903円で前年比は10.6%増加しています。

図1 きまって支給する現金給与額及び前年比の推移（事業所規模1～4人、調査産業計）



### (2) 特別に支払われた現金給与額

令和3年8月1日から令和4年7月31日までの1年間における賞与など特別に支払われた現金給与額は、勤続1年以上の者1人平均278,932円で、前年比は13.8%増加しています。全国を100とすると愛媛県の数値は108.0（前年96.9）となります。

男女別にみると、男性は416,292円で前年比は0.3%増加し、女性は176,789円で前年比は45.7%増加しています。

## 2 出勤日数と労働時間

出勤日数は20.4日、前年差0.3日の増加、1日の実労働時間は6.8時間、前年差0.1時間の増加。

### (1) 出勤日数

令和4年7月における出勤日数は、1人平均20.4日で前年より0.3日多く、全国と比べて1.2日多くなっています。（図2）

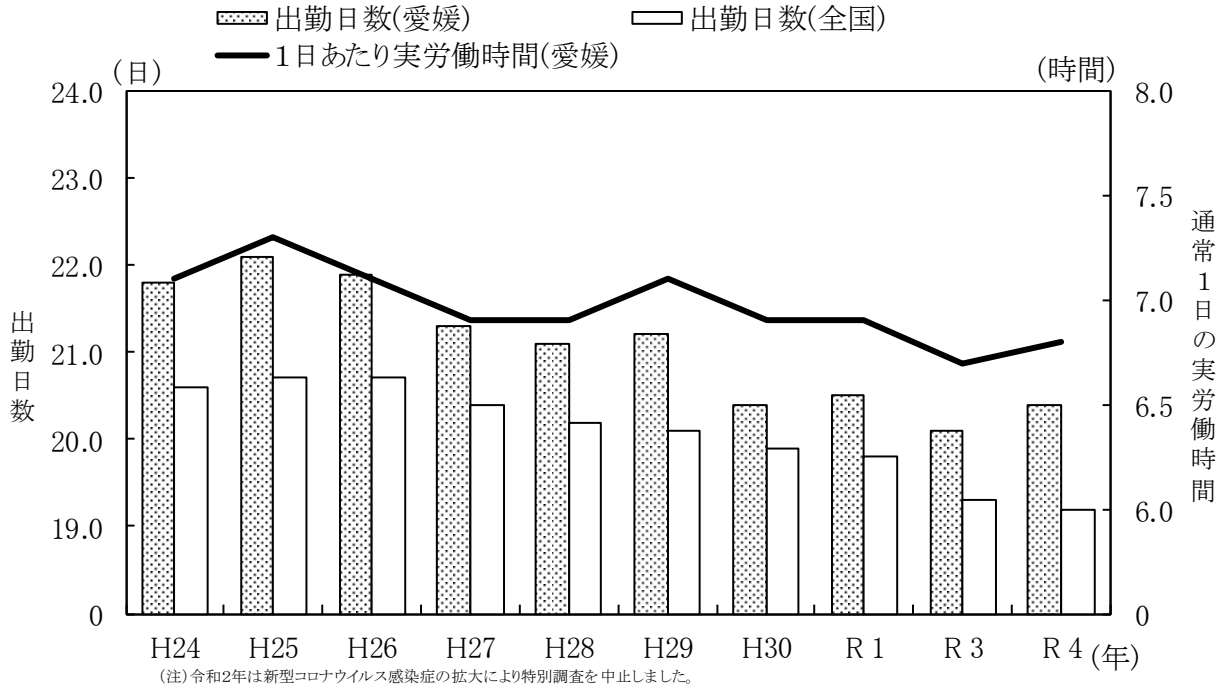
男女別にみると、男性は21.3日、女性は19.7日で、男性が女性より1.6日多くなっています。

### (2) 実労働時間数

令和4年7月における通常日1日の実労働時間数は、1人平均6.8時間で、前年より0.1時間多くなっています。（図2）

男女別にみると、男性は7.5時間、女性は6.3時間で、男性が女性より1.2時間多くなっています。

図2 出勤日数及び実労働時間の推移（事業所規模1～4人、調査産業計）



### 3 雇用

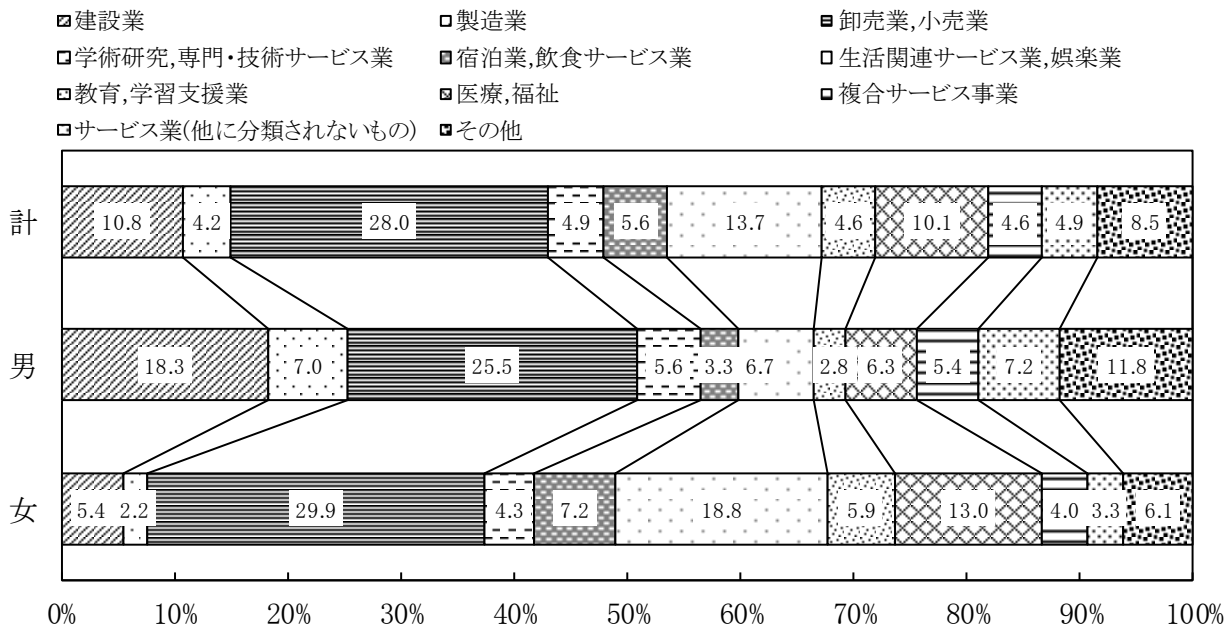
常用労働者数は18,908人、前年比14.8%の増加。

#### (1) 常用労働者数

令和4年7月末における常用労働者数は18,908人で、前年比は14.8%増加しています。

産業別の構成をみると、卸売業、小売業が28.0%と最も多く、生活関連サービス業、娯楽業が13.7%、建設業が10.8%、医療、福祉が10.1%、その他が8.5%、宿泊業、飲食サービス業が5.6%、学術、専門・技術サービス業、サービス業(他に分類されないもの)が4.9%、教育、学習支援業、複合サービス事業が4.6%、製造業が4.2%となっています。(図3)

図3 性別常用労働者の産業別構成割合（事業所規模1～4人）



(注) その他とは、「鉱業、採石業、砂利採取業」、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「情報通信業」、「運輸業、郵便業」、「金融業、保険業」及び「不動産業、物品賃貸業」の合計です。

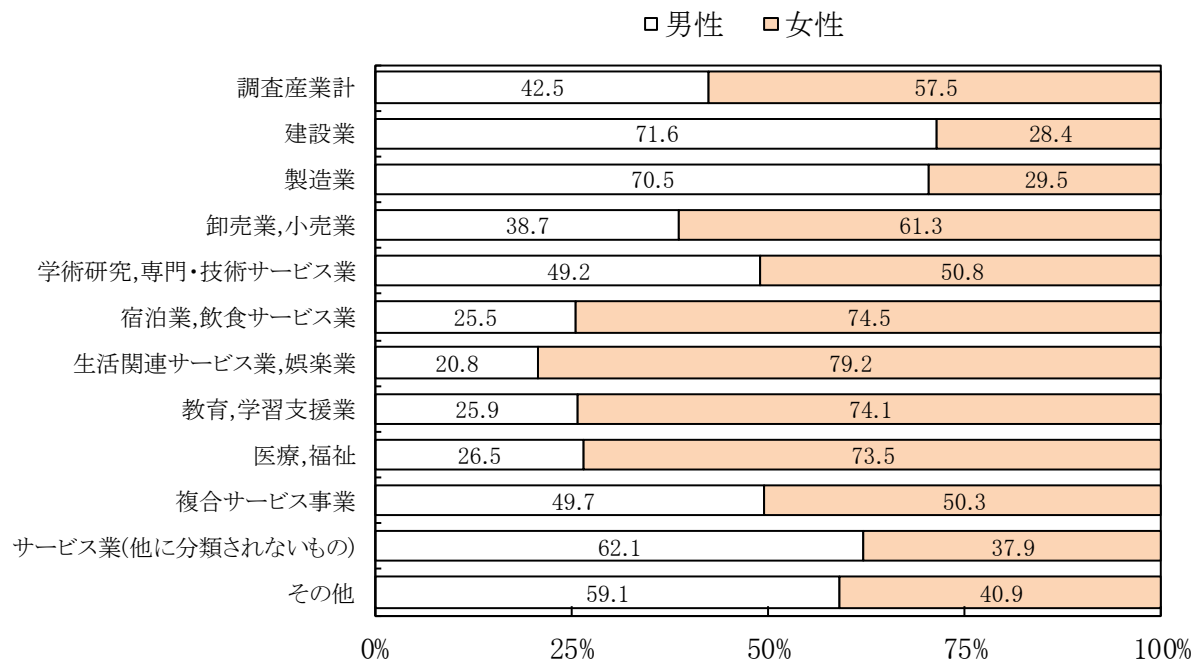
## (2) 常用労働者の性別構成

常用労働者数を男女別にみると、男性労働者は8,037人で前年比は15.7%増加し、女性労働者は10,871人で前年比は14.1%増加しています。

また、常用労働者に占める女性労働者の割合は57.5%となっています。

産業別の女性労働者の割合は、生活関連サービス業、娯楽業が79.2%、宿泊業、飲食サービス業が74.5%、教育、学習支援業が74.1%と高くなっています。(図4-1、4-2)

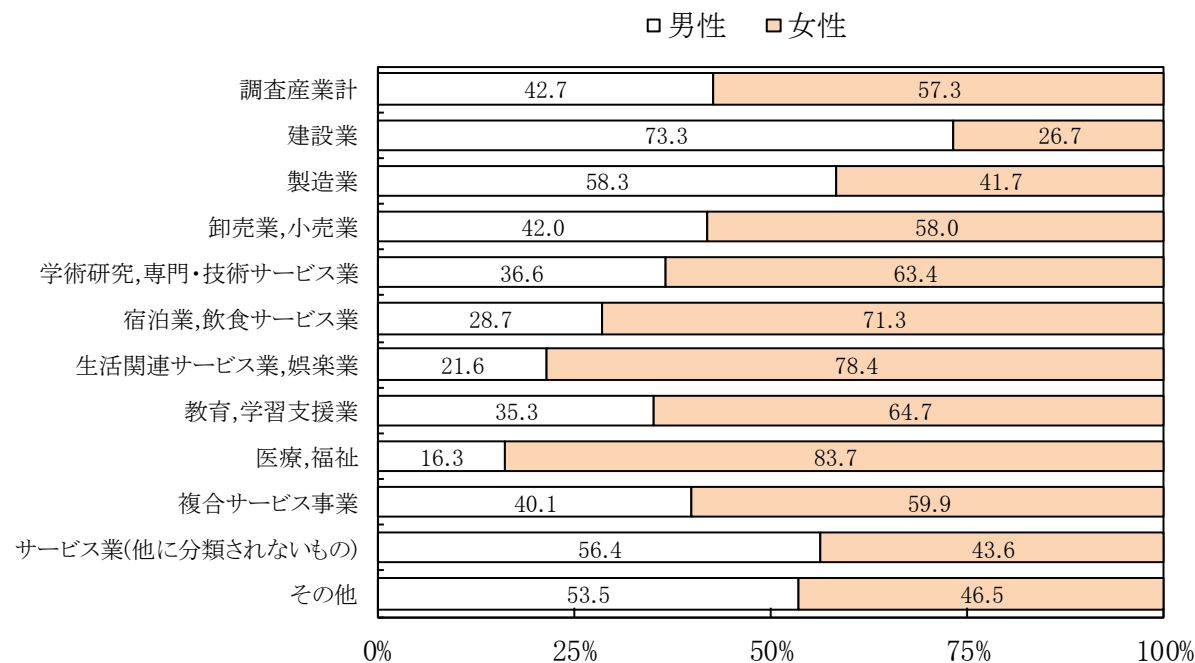
図4-1 産業別常用労働者の性別構成割合（愛媛県、事業所規模1～4人）



(注1) その他とは、「鉱業,採石業,砂利採取業」、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「情報通信業」、「運輸業,郵便業」、「金融業,保険業」及び「不動産業,物品賃貸業」の合計です。

(注2) 性別ごとの労働者の割合は、男女計の各産業別推計常用労働者数に対する割合です。

図4-2 産業別常用労働者の性別構成割合（全国、事業所規模1～4人）



(注1) その他とは、「鉱業,採石業,砂利採取業」、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「情報通信業」、「運輸業,郵便業」、「金融業,保険業」及び「不動産業,物品賃貸業」の合計です。

(注2) 性別ごとの労働者の割合は、男女計の各産業別推計常用労働者数に対する割合です。